



緑っ子だより

校訓／教育目標
かしく やさしく たくましく

豊かな心とたくましさもち
夢に向かって伸びる緑っ子の育成

宇土市立緑川小学校
平成30年10月25日号
文貴 谷口育聖

宇城教育事務所からの**学校訪問**がありました

10月17日(水)、宇城教育事務所より9名、宇土市教育委員会より9名、熊本県社会教育課及び県立松橋支援学校よりそれぞれ1名の先生方が本校の授業をはじめ学校施設設備の様子、学校管理や学校経営の様子を見に来られました。

この学校訪問のねらいは、本校教育の現状を参観していただき、指導助言を仰ぎ、今後の本校教育の充実、発展及び教職員の指導力向上を図ることです。

どの授業にも、1時間を通し1人の指導主事または教科指導員が参観し、その評価を分科会で伝えていきます。また、教育事務所長、宇土市教育長をはじめ訪問者全ての方々が、およそ10分ずつ全学級を参観しました。

私も同行するとともに、その後、事務所長や教育長と面談し、数々のご指導とご助言をいただきました。



1年生の算数の授業

【教育事務所長より】

- ・全体的に前回6月の訪問時(所長他2名)と比べて、学校全体の教育力の向上が感じられました。
- ・当たり前のことを当たり前実践するという方針が、いろいろな場面でよく具現化されていました。
- ・校舎内外の環境整備がよくなされ、子ども達のがんばりが至るところに反映されていました。



3年生の外国語活動

一方で「子どもたちは、落ち着いて授業を受けていた。すばらしい授業もあったが、発問が一問一答になったり、1人の子どもの発言で進んでいったりする授業、時間内に最後まで行き着かない授業も見うけられた。教師がしゃべりすぎず、子ども達の活動に時間を与えるようにしてほしい」というご指摘もありました。

ご指摘の後半部分については、大きな課題として捉え、時間内に終わる授業の簡潔性、焦点化を共有するとともに、時間内に終わらない授業での発問と指示の明瞭化、めあてとまとめの整合性など課題を確実に洗い出し、授業実践につなげていくと、教育委員会に報告しました。

11月行事予定

- 1日(木) 交通指導
- 2日(金) 教育の日準備
- 4日(日) **みどりかわ教育の日**
- 5日(月) 振替休業日
- 6日(火) 就学時健診(午後)
- 8日(水) 全校稲刈り クラブ活動
- 9日(金) 宇土市・美里町音楽会
- 12日(月) 全校芋掘り
- 13日(火) 午前中授業(職員研究会)
- 15日(木) ノーメディアデー
- 21日(水) 午前中授業(職員授業研)
- 22日(木) 避難訓練(火災)
- 28日(水) 芸術鑑賞会
- 30日(金) 子どもたちによるいじめ防止推進事業研究発表会

みどりかわ教育の日 お待ちしています

すでにご案内していますが、**11月4日(日) 9時35分**から**体育館で学習発表会**が開催されます。みどりの種の皆さんによる読み聞かせは昨年に引き続き披露していただきます。昼食や午後の活動はこれまでの活動と変更ありません。

《昼食》12:00～12:45

体育館で地区ごとに昼食をとります。弁当は、各ご家庭でお子さんとともにお召し上がりください。

《地域交流学习》13:00～15:00

教室で、低・中・高学年ごとに下のものづくりを行います。

低学年(1, 2年): い草を使ったペン立てづくり

中学年(3, 4年): 焼き物づくり

高学年(5, 6年): 絵手紙づくり

詳しくは案内プリント又は学級通信でご確認ください

住吉中学校区の目指す子ども像

「生きる力」を身に付け、郷土愛と自他を大切に作る心を持ち、
夢に向かって努力する住吉っ子

- ①礼節を重んじ、自他を大切に作る子ども ②自ら主体的に学習する子ども
③心身を鍛える子ども ④郷土を愛し、勤労を尊ぶ子ども

これは、宇土市小中一貫教育推進計画のもと、住吉中校区3校の共通の目標及びめざす子ども像です。これをもとに、三校二園連絡会やいじめ防止推進事業等を活用し、学校や児童生徒の実態を把握し、強みや弱みを検討する中で、中学3年生での生徒像を明確にして、具体的実践を積み重ねていきます。

上記の目指す子ども像がどのように達成できているか、または課題はどこかを見ていただく研究発表会が**11月30日(金)に住吉中学校**で行われます。緑川小学校からは、6年生が参加します。午後2時頃から3時頃までの発表です。ご都合がつかればご来校ください。

これからの行事・活動情報



●宇城小体連陸上記録会 10月26日(金)8:30開会 松橋高校グラウンド

参加者:5, 6年男女リレーチーム、個人競技宇土市選抜メンバー

6年男子:鳥井くん、植田くん、岡村くん、宮本くん 女子:宮田さん、横田さん、松川さん、岩本さん

5年男子:田口くん、久連松くん、蒼涼くん、前田くん 女子:横山さん、今村さん、野村さん、田村さん

持久走6年男子:植田くん 同6年女子:松川さん 同5年男子:田口くん 同5年女子:今村さん

走り幅跳び6年男子:宮本くん

走り高跳び6年男子:岡村くん、 同6年女子:岩本さん

*雨天が多く、朝ランの時間も活用し練習しています。ご都合がつかれましたら応援に行かれてください。

●全校稲刈り 11月8日(水)10:30～ 学校田 雨天時は調整してお知らせします。

交流学年ごとの稲刈りをします。保護者、地域の皆様のご協力をお願いします。

1・6年:10:30開始 3・4年:11:00開始 2・5年:11:30開始

●全校芋掘り 11月12日(月)10:20～11:25 学校芋畑 雨天順延

原則交流学年ごとの芋掘りをします。指導者は松下公民館長さんです。



人生本から・・・「ありがたいの奇跡」小林正観（再掲）です。

私事読書が好きで、宇土市立図書館から定期的に借りたり、ボーナスの時期には、特に読みたい本を購入したりして楽しんでます。校長室には、これまで購入した書籍から「教育」や「生き方」に関する本を並べています。読書の秋ということで、これらの本の中で「生き方」に関する本を『人生本』と名付け、内容のごくごく一部を紹介したいと思います。さらっと読み流し、もし、「なるほど、そうか、やってみよう、意識を変えてみるか、ありがたい・・・」なんて思っていたら幸いです。

【子どもについての見方・・・】

- すべての子どもは「母親を励ますため」に生まれてくるらしい
- ありのままを褒められた子どもは、「天才性」を発揮する
- 子どもがよくなると（自分が望む方向に近づいたら）うれしくなり、悪くなったら（望まない方向にいったら）悲しみ落ち込むことは、子どもの全部をありのままに受け入れず、「今この状態であってほしくない」と否定している。その子をありのまま受け入れ、よくなるのも悪くなるのもどちらでもいい、この子がどういった状態でも愛し続けられることが受け入れるということ
- 子どもは、「自分の感情をコントロールできない大人を、大人とは認めない」ようだ
- 親は子どもを通して、「どんなことがあっても、怒鳴らず、怒らず、腹を立てず、イライラしない」ということを、問われている

【喜ばれる存在と本当の感謝・・・】

- 人間の機能（役割）は、「喜ばれた数」だけ存在する・・・つまり無限である
- 何か楽しいことが起きたら「ありがとう」ではなく、何も起きていない、この普通の瞬間瞬間が、実は「神様からの最高のプレゼント」であることに気づいていくと人生は常に楽しい

